

参加費
無料

重文民家のいまとこれからを考える
Let's Think about the Future Prospect of Historic Houses as Important Cultural Properties

平成28年9月17日(土)

13:00~17:00

会場：大阪市立住まい情報センター・3階ホール

開場 12:40

第一部
特別講演

『英国における歴史住宅への支援—公的所有と個人所有へ—』



ベン・カウエル
Dr. Ben Cowell ※通訳あり
Director General, Historic Houses Association (HHA)

文化メディア・スポーツ省、ナショナルトラスト東イングランドなどでの文化財保護の経験を経て、現在、歴史住宅協会 (HHA) 理事長

第二部
シンポジウム

『重文民家のいまとこれから』

司会：植松 清志 (大阪市立大学客員教授)

- 「全国調査から見る重文民家の現状と今後」 確田 智子 (大阪教育大学教授)
- 「個人所有重文民家を次世代につなぐために」 伊佐 錠治 (伊佐家住宅 当主)
- 「個人所有重文民家を支える町の取り組み—友田家住宅と森町を事例に—」 北島 恵介・加藤 雄一 (静岡県森町教育委員会)
- 「公有重文民家の維持管理と活用の課題—旧西尾家住宅を事例に—」 赤松 祐子 (大阪府吹田市・旧西尾家住宅館長)

◆コメンテーター

谷 直樹

大阪くらしの今昔館・館長
大阪市立大学名誉教授

行永 壽二郎

NPO 法人全国重文民家の集い
代表幹事

Ben Cowell

※通訳あり

Director General,
Historic Houses Association